

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1963
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.56, No.2 (1963. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	世界経済特集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19630201--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19630201--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

# 三田學會雜誌

1963年 2月号

## 世界経済特集

### 論 説

- 東南アジアの新情勢と北ヴィエトナム経済.....山 本 登 1
- 経済統合理論の体系について.....深 海 博 明 20
- 東南アジア第一次商品輸出の問題点.....川 島 楊 子 46

### 資料・研究ノート

- 共産圏の国際分業とコメコン.....氣 賀 健 三 73
- 国際的金ドル為替本位制度と  
計画的な国際流動性の供給.....大 宮 俣 一 82
- ローザ構想およびニューヨーク連邦準備銀行と西ヨーロッパ七中央銀行・国際決済銀行間の相互通貨持合い協定を中心として

### 書 評

- ハリー・ジョンソン著  
「貨幣、貿易および経済成長」.....福 島 義 久 94

### 新刊紹介

昭和三十三年二月十一日  
 郵政省  
 第三種郵便物認可  
 第一九〇三号

昭和三十三年二月十一日  
 郵政省  
 第三種郵便物認可  
 第一九〇三号

三田学会雑誌  
 昭和三十三年一月号

定価 金二二〇円 (送料別)

56 卷 **2** 号

# MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 56, No. 1

January, 1963

## CONTENTS

	page
Manor and Grundherrschaft..... H. Uono	1
Tenancy in Illinois, 1850—1900..... Y. Okada	23
Migration from Isolated Islands and its Impact on Local Community..... S. Nishikawa	44
<b>Note</b>	
A Note on Capital-output Ratio and Relative Share..... H. Kato N. Maruo	66
<b>Book Review</b>	
The Political Visions of the British Statesmen, Joseph Chamberlain and Keir Hardie, 1962, by Kiyoshi Ikeda..... K. Iida	80

Published for

KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI

(The Keio Economic Society)

Editorial communications to be sent to  
the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai

Keio University,

Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.

Price 120 yen

新刊紹介

H・ガース, ライト・ミルズ共著  
山口和男, 大伏宜宏共訳

- 『マックス・ウェーバー——その人と業績——』……………中村勝己 104  
野々村一雄著『ソヴェト学入門』……………加藤寛 104  
玉野井芳郎編著『マルクス価格理論の再検討』……………持丸悦朗 105  
吉田静一著『フランス重商主義論』……………野地洋行 106

東南アジアの新情勢と北ヴェトナム経済

山本登

はしがき

一九六二年六月、かねて三派に岐れて紛争を続けてきたラオスに、中立派のプーマ殿下を首班とする連立成府が樹立され、ラオスの情勢は一応平静化した。しかし早くもその瞬間から、この事實は、問題の解決を意味するものではなく、問題の解決の手始めであるとか、さらには新しい問題の始まりを意味するというふうには評価された。つまり世界は、一面においてこの新連立成府成立の意義を認めながらも、他面においては、これによってラオスに独立と中立と平和が保証されたとは考えないからである。換言すれば、それは期待と不安の入り組んだ局面をうち出したに外ならない。

いうまでもなく、それは東南アジア地域における東西両陣営の対立が、広くかつ根深いものであるとの認識に基づいてい

る。一言にしていえば、これによって、この地域における東西の冷戦は、新たな段階を迎えたと解釈できる。この点に関して、東南アジア地域における社会主義勢力の進攻ないしは浸透路線について考慮しておく必要がある。もとより、それはこの地域の新興諸国に対し、依然として隠然たる実力を保持する旧宗主国の既成勢力に対抗し、かつこれを